発言通告書

| 発言者氏名 | 関沢敏行 |
|---------|---------------------|
| 発言の会議 | 平成29年 2月23日 本会議 |
| 発言の種類 | 質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他 |
| 質疑等の方式 | 一 括、一問一答 |
| 答弁を求める者 | 市長、教育長 |

【件名及び発言の要旨】

1 吉田市長2期8年の総括について

- (1) 議会から提案し、実現した事業を自身の実績に掲げることについて
- (2) ネット新聞掲載の本市紹介記事に対する感想について
- (3) 人口数で藤沢市に抜かれた最大の原因について
- (4) 必要な投資まで予算を削減したことにより、「魅力のないまち」「選ばれないまち」になっているという指摘に対する市長の 所見について
- (5) 企業誘致について
 - ア 平成 21 年からの6年間において、多くの事業所及び従業者 が減少している現実について
 - イ 11 社の企業誘致によって増加した従業者数について

2 平成29年度予算について

(1) 第2次実施計画の目標達成状況について

(2) 予算編成において継続的な重点投資と財源確保のバランスをとる必要性について

3 施政方針について

- (1) 地方の意見を伝えるだけでなく、国や県と連携して具体的な 成果を確保することについて
- (2) 財政規律のみにとらわれることなく、未来の横須賀のために 投資していくことの重要性について

4 人口減少時代のまちづくりについて

- (1) 市長の述べる「人口減少問題に対する先進事例」の具体的な内容について
- (2) 人口減少下にもかかわらず、職員定数を増加させる理由及び 今後の対応について

5 公共施設のダウンサイジングについて

(1) 必要不可欠なグランドデザインの議論が欠落している施設配置適正化計画の進め方に対する市長の基本認識について

6 横須賀中央エリアの再生について

- (1) 横須賀中央エリアの新たなまちづくりに向けた市長の決意について
- (2) 法務局跡地一帯の一体的な土地利用を考慮した公共施設再配置計画の早期策定及び法務局跡地売却猶予のための国との交渉の必要性について

7 公民連携手法の導入に関する優先的検討方針について

- (1) 施設配置適正化計画における同方針の位置づけについて
- (2) 同方針に基づき想定される公民合築の対象施設について

8 経済施策について

- (1) 観光立市の戦略的な投資における経済指標について
 - ア 市が補助金を拠出している観光イベント等の費用対効果に 対する評価について
 - イ 観光客消費額の評価のみで「地域の稼ぐ力(経済波及効果)」 を把握するには不十分との指摘に対する市長の所見について
 - ウ 「地域の稼ぐ力(経済波及効果)」を推計するための産業連 関表を用いた指標の必要性について
- (2) 文化庁が推進する「文化プログラム」における旧軍港4市の 取り組みについて
 - ア 同プログラムの日本遺産魅力発信推進事業に対する取り組 みについて
 - イ 日本遺産魅力発信策として、旧軍港4市をめぐる軍港クルーズを実施することに対する所見について
- (3) 近代歴史資料館について
 - ア 全会一致で可決した「横須賀の誇るべき近代化歴史資料を生かす歴史資料館の早期検討を求める決議」の重みについて
 - イ 市制110周年という節目の年である本年に方向性やあり方の 検討を具体的に進める必要性について
- (4) 観光立市推進アクションプランについて
 - ア 自主財源及び人員の確保による横須賀市観光協会の体制強化の必要性について
 - イ 横須賀市観光協会と各地域の観光協会の連携強化により、各 地域の観光協会が特色や独自性を発揮できる仕組みづくりに ついて

- (5) 新たに設置する観光案内所の整備内容について
- (6) 観光の新たな創出として期待されるスポーツの振興について
 - ア ウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会における本 市の役割及び大会の活用方法について
 - イ 同大会をきっかけとした移住体験や津久井浜周辺のブラン ドイメージ向上に向けた民間資本の投資促進について
- (7) 宮崎県の細島港と久里浜港を結ぶ新たな内航ルート開設に向けた双方の課題の洗い出しやトライアル寄港の可能性などの検討状況について
- (8) 久里浜港周辺のにぎわいづくりについて
 - ア ペリー記念館を含めたペリー公園リニューアルの必要性に ついて
 - イ 浦賀・久里浜エリアにおける一体的なまちづくりに向けた方 策について
- (9) 外国クルーズ客船の久里浜港誘致の可能性及び課題について
- (10) 久里浜港の港湾機能強化について
 - ア 本市発展のため、久里浜港の機能強化を行う必要性について
 - イ 廃棄物処分の需要の増加が予測される中、港湾計画の見直し も含め、久里浜港内の久里浜岸壁と対岸の長瀬岸壁との機能分 担を早急に検討することの必要性について

9 幼児教育の現状と課題及び今後の方策について

(1) 私立幼稚園並びに保護者の負担軽減のための新たな補助制度 創設の必要性について

10 生活保護世帯・生活困窮世帯への子どもの学習支援について

(1) 同世帯の児童に対する学習支援の結果について

(2) 今後の課題及び支援の「あるべき姿」に対する市長の所見について

11 給付型奨学金制度推進のための本市独自の取り組みの必要性について

(1) 就学支援基金を活用した大学進学のための給付型奨学金創設の提案に対する市長、教育長の所見について

12 市立学校における I C T 利活用授業促進について

(1) ICT利活用授業を促進するため、液晶プロジェクタと実物投 影機を1教室に1台、常設とする必要性について

13 児童・生徒の学力向上の実現について

(1) 学力向上のために市立中学校の全学校図書館に学校司書を配置する必要性について

14 「読書通帳機」の導入について

(1) 児童・生徒の読書意欲の向上とさらなる学力向上のため、市立 図書館に図書館情報ネットワークと接続した「読書通帳機」を 導入する必要性について

15 市立ろう学校におけるデジタルサイネージの設置について

(1) 緊急時や災害時において、市立ろう学校の児童・生徒の安全を担保するため、学校内にデジタルサイネージを配備する必要性について

16 子育て支援の拡充について

- (1) 小児医療費助成の拡充について
 - ア 未就学児を対象とした医療費助成を行っている自治体に対する国民健康保険への補助金減額措置の廃止を厚生労働省が 決定したことに対する市長の所見について
 - イ 医療費助成を中学校3年生まで拡充した場合の経費及び効果について
- (2) 産婦健診の情報提供を行うとともに、スピード感を持って導入すること及びその実施スケジュールに対する市長の見解について
- (3) 横須賀版ネウボラの検討結果について
- (4) 新生児の聴覚検査の重要性について
 - ア 同検査の重要性に対する市長の認識について
 - イ 受診勧奨や適切な指導援助につなげられるよう同検査の受 診状況や受診結果を把握する体制の整備について
 - ウ 同検査結果により補聴器や装具を必要とする場合において、 軽度・中等度難聴児に対する補聴器購入助成制度を周知するこ とについて

17 基幹相談支援センターの開設について

(1) 平成29年度中の開設を目指している同センターの検討状況及び開設に向けたスケジュールについて

18 特定健診の受診率向上に向けた取り組みについて

- (1) 本市の特定健診受診率の現状と課題について
- (2) 「よこすか生涯現役定期預金」事業の進展状況及び課題について
- (3) 効果的で継続的な受診率向上のための新たな取り組みを検討する必要性について

19 高齢者向けの緊急通報システムについて

(1) 同システムの見直しにおいて検討された受信センターとして の機能について

20 高齢ドライバーの事故防止対策について

- (1) 高齢ドライバーによる交通事故が相次いでいることに対する 市長の基本認識と自治体としてでき得る対策について
- (2) 免許証を自主返納した高齢者に対してインセンティブを提供 する仕組みの導入について

21 防災体制の強化について

- (1) 消防団の組織強化について
 - ア 消防団を取り巻く厳しい環境に対する市長の認識及びその 対策について
 - イ 各分団の課題の洗い出し及び統廃合を含めた再編検討の必 要性について
- (2) 避難所訓練等において、学校用務員が日頃の避難訓練や地域 の防災訓練などに主体的にかかわることにより、地域住民と行 政とのパイプ役の機能を担ってもらうことに対する市長、教育 長の所見について
- (3) 震災時避難所等の水廻り災害対策の強化について
 - ア 震災時避難所等に指定されている学校の給排水設備の点検 整備及び台帳管理の現状について
 - イ 防災協定締結事業者と震災時避難所等に指定されている学校が給排水設備管理保全契約を結び、平時から災害に備えることの必要性について